



鶴 鳴

学校教育目標「誇り高く」昔も今もこれらも

令和7年度 鶴舞小学校 学校報

第8号 令和7年7月15日

教科等訪問

鶴舞小移転まで
260日

6月20日、教科等訪問がありました。秋田県教育庁中央教育事務所および同出張所から、3名の指導主事の方々が来校し、1年生（音楽）、4年生（外国語活動）、6年生（総合的な学習の時間）の授業を中心に、全校の授業をご覧になりました。

1年竹組の音楽の授業では、「たん」「うん」「たた」のリズムを組み合わせ、自分のリズムをつくって友達とつなげる活動に取り組み、生き生きとした音楽活動が展開されていました。

4年竹組の外国語活動の授業では、ALTとのTT（ティーム・ティーチング）授業で、好きな曜日やその理由について、英語で尋ねたり答えたりする活動が行われました。子どもたちの「英語で話したい」「伝えたい」という気持ちが伝わる授業でした。

6年生の総合的な学習の時間の授業では、危機管理課の講話や災害ボランティアの講話、アンケート結果などを基にしたワークショップなどの活動を通して、災害時に安全を守るために必要な課題を設定していました。



どの授業でも子どもたちが意欲的に学んでおり、指導主事の方々から多くのお褒めの言葉をいただきました。ご指導いただいた内容を、今後の授業づくりに生かしてまいります。

P T A 奉仕作業・P T A 授業参観

7月2日、大変暑い中でしたが、今年で最後となる校舎の窓ふき作業に、多くの保護者の方がご参加くださいました。学校への惜しみないご協力に、心より感謝申し上げます。

授業参観では、保護者の方と一緒に活動する授業もあり、ご協力に感謝いたします。子どもたちの4月からの成長を感じていただければ幸いです。



市教委訪問

6月24日、市教育委員会訪問があり、秋山教育長、佐藤教育長職務代理者、小坂教育委員、佐藤教育委員、古川学事課長、村上学校教育課長その他、指導主事2名が来校されました。校長による学校経営の説明や授業参観を通して、以下のような意見をいただきました。今後の学校運営に生かしてまいります。



- 学年担任制のメリットが学年の子どもたちをよりよく育てていると感じました。先生達が互いに支え合って、最後の鶴舞小の校舎とも思い出をつむぎ合っていると思いました。
- 発達段階に合わせて、自然な学習規律で学びを楽しんでいる様子が見られました。個性をそれぞれに出して伸び伸びと学びに反応している様子から居心地のよさを感じました。
- タブレットを活用して、スピードに差がある活動など、個別に学びに集中できる配慮等を今後研究されるとよいと思いました。
- 学校全体が大変よい雰囲気ですので、移転に関する行事で盛り上げてほしいと思います。そして、このよい状態を新しい校舎へと引き継いでください。

車いす体験

7月2日、PTA授業参観の際に、4年生が車椅子体験を行いました。体が不自由な方々の生活や思いへの理解を深めることを目的とし、社会福祉協議会の皆さんのご指導のもと、保護者の方々と一緒に学びました。



「いかのおすし」ホイッスル

6月30日、警察署の少年係の警察官とスクールサポーターの方が来校し、1年生に防犯用のホイッスルをプレゼントしてくださいました。

「いかのおすし」の内容を確認した後、「たすけて～!」と実際に声を出して叫ぶ体験も行いました。万が一の時に自分の身を守るよう、今後も繰り返し学んでいってほしいと思います。

